



2023年2月3日

各位

会社名 丸紅株式会社
(<https://www.marubeni.com/jp/>)
代表者名 代表取締役社長 柿木 真澄
(コード番号：8002 上場取引所：東証プライム)
問合せ先 広報部 報道課長 古屋 拓史
電話番号 03-3282-2112

新たな株主還元方針に関するお知らせ

本日開催の取締役会において、新たな株主還元方針（配当の基本方針及び中期経営戦略「GC2024」期間の株主還元）について下記の通り決議しましたので、お知らせいたします。

記

当社は、株主に対して長期にわたり安定した配当を行いつつ、中長期的な利益成長の実現によって増配を目指すことを基本方針といたします。

この方針に基づき、中期経営戦略「GC2024」期間（2023年3月期～2025年3月期）においては、配当は1株当たり年間配当金78円を基点とし、中長期的な利益成長に合わせて増配していく累進配当を実施します。自己株式取得は資本効率の改善及び1株当たりの指標改善等を目的として機動的に実施、実施の金額・タイミングは総還元性向30%～35%程度を目安に経営環境等を踏まえて判断します。

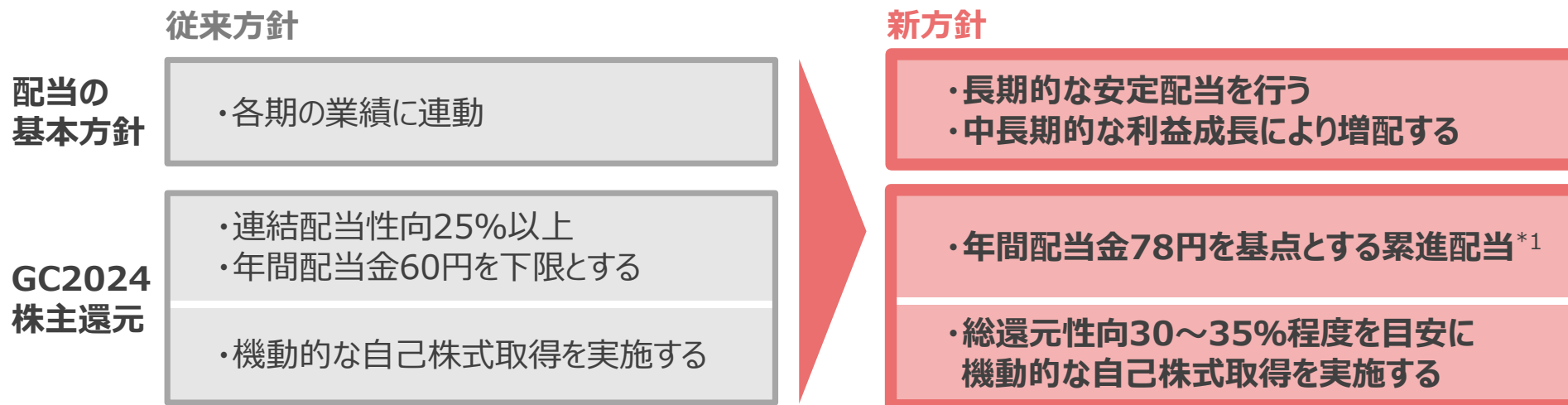
(新方針のポイント)

	従来方針	新方針
配当の基本方針	<ul style="list-style-type: none">各期の業績に連動させる配当を行う	<ul style="list-style-type: none">長期的な安定配当を行う中長期的な利益成長により増配する
GC2024期間の株主還元	<ul style="list-style-type: none">連結配当性向25%以上各期の期初に公表する予想配当金を下限とする1株当たり年間配当金60円を下限とする機動的な自己株式取得を実施する	<ul style="list-style-type: none">1株当たり年間配当金78円を基点とする累進配当総還元性向30%～35%程度を目安に機動的な自己株式取得を実施する

※累進配当：減配せず、配当維持または増配を行うこと

以上

○ 新たな株主還元方針



収益基盤と財務基盤の充実・強化が進展したことを踏まえ、株主還元を強化
長期にわたり安定した配当を行うため、累進配当を導入

今後も最適な資本配分と戦略の実践により、**中長期的な利益成長、TSR^{*2}の向上**に取り組む

参考：当社経営の進捗（2022年度）

収益
基盤

- ✓ 2年連続最高益を更新し、純利益5,300億円へ
- ✓ 非資源分野を成長ドライバーに基礎営業キャッシュ・フローは過去最高の5,800億円へ

財務
基盤

- ✓ Gavilon穀物事業を売却し、約3,300億円の資金を回収（2022年10月）
ネットDELレシオは史上最低水準となる0.6倍程度、株主資本は過去最大の約2.8兆円を見込む（2023年3月末）
- ✓ 信用格付の向上を達成（S&P、R&I、JCRが格付を引き上げ、Moody'sがアウトルックを引き上げ）

*1) 累進配当：減配せず、配当維持または増配を行うこと

*2) Total Shareholder Return（株主総利回り）：株価上昇によるキャピタルゲインと配当を株価（投資額）で割った比率

○ 中期経営戦略「GC2024」期間の株主還元

2022年度

累進配当を導入。1株当たり年間配当金**78円**を基点とする
第4四半期決算を踏まえて、**総還元性向30～35%程度**を目安に**自己株式取得を検討**

2023年度～

利益成長に合わせて増配を目指す
総還元性向30～35%程度を目安に**機動的な自己株式取得を実施**

